

事 務 連 絡
令和 6 年 3 月 4 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 部 課
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務担当課 御中
小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

薬物乱用防止啓発訪問事業について

薬物乱用防止啓発活動の推進につきましては、日頃から特段の御配慮をいただき厚く御礼申し上げます。

近年、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の違法薬物の乱用が拡大し、特に若年層における大麻の乱用の広がりが大変深刻となっています。若い世代に対して、早い時期から薬物乱用の危険性について正しい知識を身に付けさせることがますます重要であり、効果的な啓発活動の実施が強く求められております。

標記の件につきまして、令和 6 年 3 月 1 日付けで厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課から、別添のとおり薬物乱用防止啓発訪問事業に係る周知依頼がありましたのでお知らせいたします。

このことについて、各都道府県教育委員会担当課におかれては、域内の市（指定都市を除く。）区町村に対して周知くださいますようお願いいたします。都道府県私立学校主管部課及び構造改革特別区域法（平成 14 年法律第 189 号）第 12 条第 1 項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所轄の学校法人に周知くださいますようお願いいたします。各学校におかれましては別添の事業の概要を御確認のうえ、適宜当該事業を御活用くださいますようお願いいたします。

（本件担当）

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課がん教育推進係
TEL：03-6734-2931（直通）

事 務 連 絡
令 和 6 年 3 月 1 日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 御中

厚生労働省医薬局
監視指導・麻薬対策課

薬物乱用防止啓発訪問事業について

薬物乱用防止啓発活動の推進につきましては、日頃から特段の御配慮をいただき厚く御礼申し上げます。

近年、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の違法薬物の乱用が拡大し、特に若年層における大麻の乱用の広がりが大変深刻となっています。若い世代に対して、早い時期から薬物乱用の危険性について正しい知識を身につけさせることがますます重要であり、効果的な啓発活動の実施が強く求められています。

薬物乱用防止啓発訪問事業については、令和2年度から令和6年度まで、厚生労働省からの委託を受け、株式会社小学館集英社プロダクションが実施することとなっております。最終年度である令和6年度も各教育機関等からの要請を受け、専門家を薬物乱用防止教室やイベント会場等に派遣し、薬物乱用防止のための啓発活動を実施するとともに、X や Facebook といった SNS 等を利用した啓発活動を実施してまいります。

つきましては、本年3月1日より来年度分の受付開始となりますので、お手数ではありますが、各教育機関において必要に応じて御活用いただくよう、各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課等関係機関への周知方につき特段の御配慮をお願いいたします。

なお、事業内容は別紙のとおりになります。

【担 当】
厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課
啓発担当 北原
電話 03-5253-1111 (内線2796)
(夜間 03-3595-2436)
FAX 03-3501-0034
Mail kitahara-yukimi.j04@mhlw.go.jp

令和6年度
厚生労働省 薬物乱用防止啓発訪問事業
事業概要

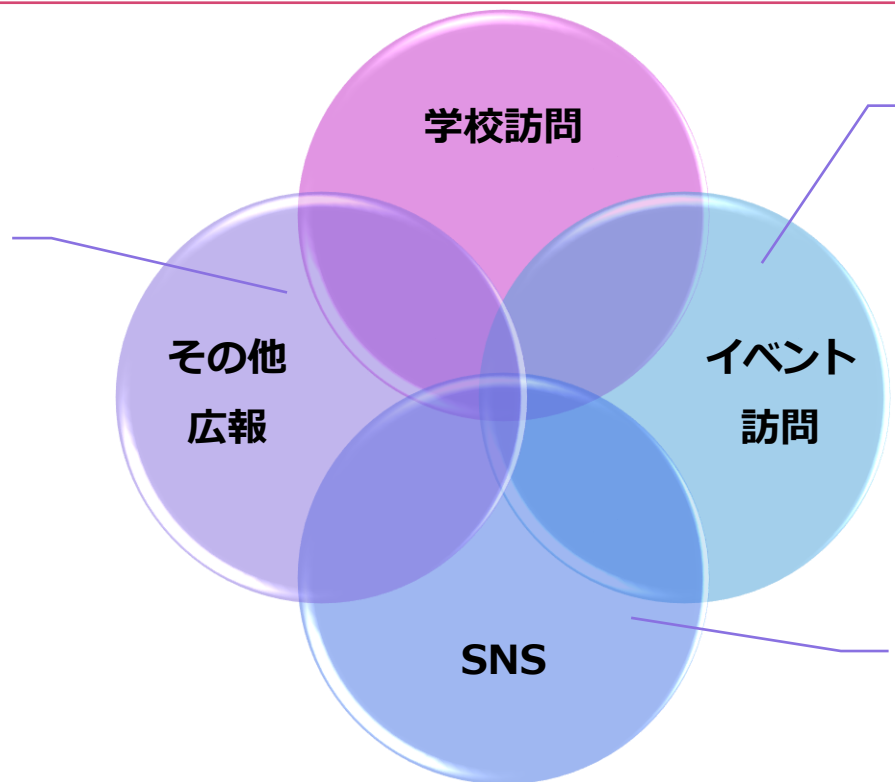
R6.3.1

(株) 小学館集英社プロダクション

全体概要

- 近年、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の違法薬物の乱用が拡大し、特に若年層における薬物乱用の広がりは大変深刻です。若い世代やその保護者、指導者層などに対して、**薬物乱用の危険性を周知徹底**するとともに、**薬物乱用による弊害を正しく認識することや自分の大切さ**に気付き、薬物乱用の誘いを断れる**的確な判断力**を養うことを目的に据え、本事業を実施します。
- 提供資材を充実させることで、“**一斉授業に留まらない啓発**”、“**青少年に留まらない啓発**”を目指します。

- 小・中・高等学校の訪問要請に対し、教材パッケージの貸出と講師派遣を行います。



- 地域の催しから大規模イベントまで、アトラクションの貸出とブース出展を行います。



- 公式facebook、Xを運用し、薬物乱用に関する正しい知識や最新の情報などを提供します。



学校訪問

講師の派遣

教材パッケージの貸出

イベント訪問

ブース出展

アトラクションの貸出

ソーシャルネットワークサービス

公式facebook

公式X

その他

YouTube等

ネット記事発信

薬物乱用防止啓発訪問事業とは

● 学校訪問

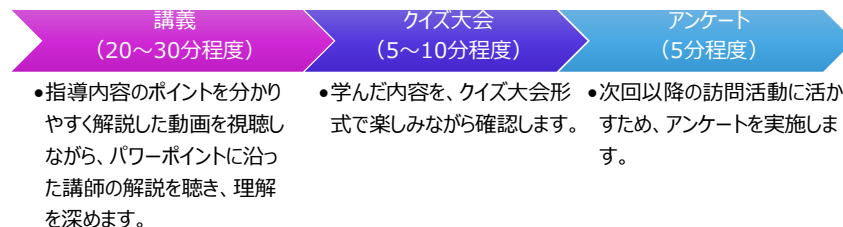
● 講師派遣

- 教育機関において学校薬剤師等の講師を用意できない場合、加藤哲太氏（元・東京薬科大学教授／一般社団法人日本くすり教育研究所代表）、堀口忠利氏（聖マリアンナ医科大学）の研修受講者をはじめとする経験豊富な専門講師や、薬物知識の豊富な薬剤師等の派遣を受け付けます。

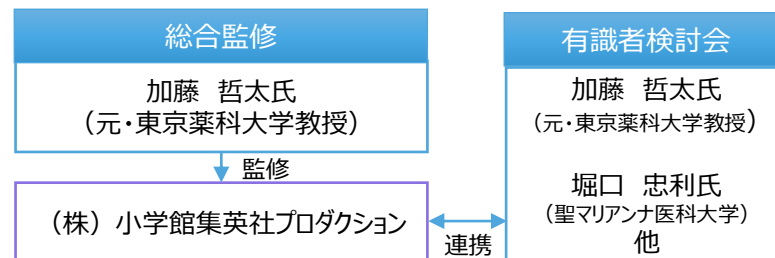
● 教材パッケージの貸出

- 加藤哲太氏（元・東京薬科大学教授／一般社団法人日本くすり教育研究所代表）の総合監修及び有識者検討会の監修を受けた、教材パッケージを制作し、無償貸出します。
- イメージキャラクターを活用したわかりやすい教材パッケージを活用し、青少年が興味を持って取り組める内容です。
- PowerPoint+動画の教材、リーフレットに加え、文化祭や体育祭等学校行事において啓発できるアトラクション資材も貸出します（全て指導マニュアルつき）。
- 保護者や地域住民等、薬物乱用防止教室を受講してこなかった対象者への訪問や、地域の継続した薬物乱用防止活動を実施できる指導者の育成も積極的に行います。

【授業の流れ（一斉講義）】



【専門家による監修体制】



● イベント訪問

- 地域の催しから大規模イベントまで、イベントの主旨・参加人数を考慮の上訪問し、リーフレットの配布や啓発CMの放映、薬物撃退的あて、クイズラリーといったアトラクションを出展します。
- 「薬物撃退的あて」「薬物クイズラリー」といったアトラクション資材の貸出も実施（※全て使用マニュアルつき）。薬物乱用防止啓発事業事務局へお問い合わせください。

【貸出可能な資材一覧】

※全て設営マニュアルつき

薬物撃退的あて	● 覚醒剤・危険ドラッグ等を的にした、的あて。
薬物クイズラリー	● 危険な薬物について正しい理解を得るためのクイズを解き、合言葉を探す、クイズラリー。

● 公式facebook & twitter



<https://www.facebook.com/stopthedrug>

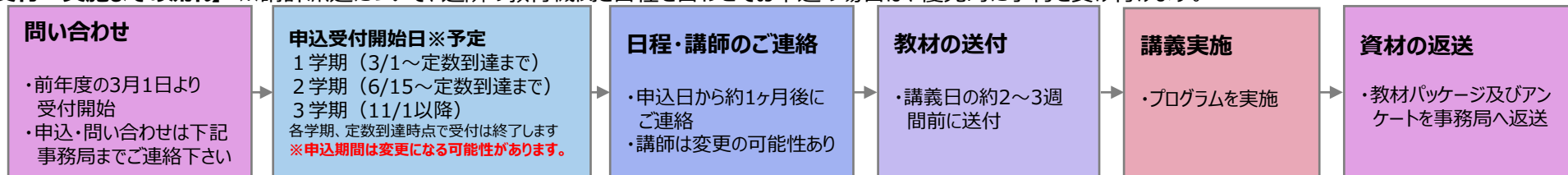


<https://twitter.com/StopTheDrug>

訪問依頼の受付について

● 学校訪問の受付の流れ

【受付～実施までの流れ】 ※講師派遣について、近隣の教育機関と日程を合わせてお申込の場合は、優先的に予約を受け付けます。



● 費用について

教材パッケージ及びアンケートの返送費のみご負担いただきます。
講師謝金及び講師交通費は不要です。

● 学校においてご準備いただきたい資材等

- ・パソコン（Windows推奨） 1台
- ※Microsoft365が導入されていない端末はご使用になれない場合があります
- ※DVDディスクを読み込めるもの（外付けDVDドライブ可）
- 注)DVDプレイヤーでの再生不可
- ・マイク 1本
- ・プロジェクター 1台
- ・会場設営
- ・校内のネットワーク環境および校内配信設備（校内配信をする場合）
- ・リーフレットの事前配布

● アンケートご協力をお願い

よりよい事業の実現と調査のため、講義実施後にアンケートの実施をお願いします（必須）。

【講義用パッケージ一覧】 ※PPT教材には、全ページ解説原稿つき。専門講師なしでも実施可能な内容です。

リーフレット

- ・ポイントを絞った内容をキャラクターを用いながら分かりやすい内容で制作。
- ・有識者検討会で年度ごとに見直しを行っています。

PowerPoint 教材

- ・指導内容のポイントを解説した動画が組み込まれたパワーポイント教材。わかりやすく親しみやすい動画で各部の導入を行い、リーフレットと組み合わせ、講師の話を聞くことで、より深い理解を促します。
- ・Ver. I（小学生相当）、Ver. II（中学生相当）、Ver. III（高校生相当）の3種をご用意。

【イベント用パッケージ】 ※学園祭などの学校行事にご活用いただけるマニュアル付きのセット。
講師派遣は含みません。

アトラクション

- ・薬物の誘いの断り方を体感できる「薬物撃退的あて」「薬物クイズラリー」など体を動かしながら啓発できる簡易版アトラクションセット。

● 申込 ・ 問い合わせ 【令和6年度実施分は、令和6年3月1日より受付開始】 ※訪問実施期間は4月1日～（予定）

■ 薬物乱用防止啓発事業事務局

公式ホームページ【URL】 <https://www.d-info.net/> ※申込は公式ホームページ内専用フォームから

問い合わせ（受付時間：10:00～18:00 土日・祝祭日を除く）

【TEL】 03-5330-3043 【FAX】 03-5330-3377 【メール】 jimukyoku@d-info.net

【住所】 〒164-0011 東京都中野区中央2-9-1 サンロータスビル3階